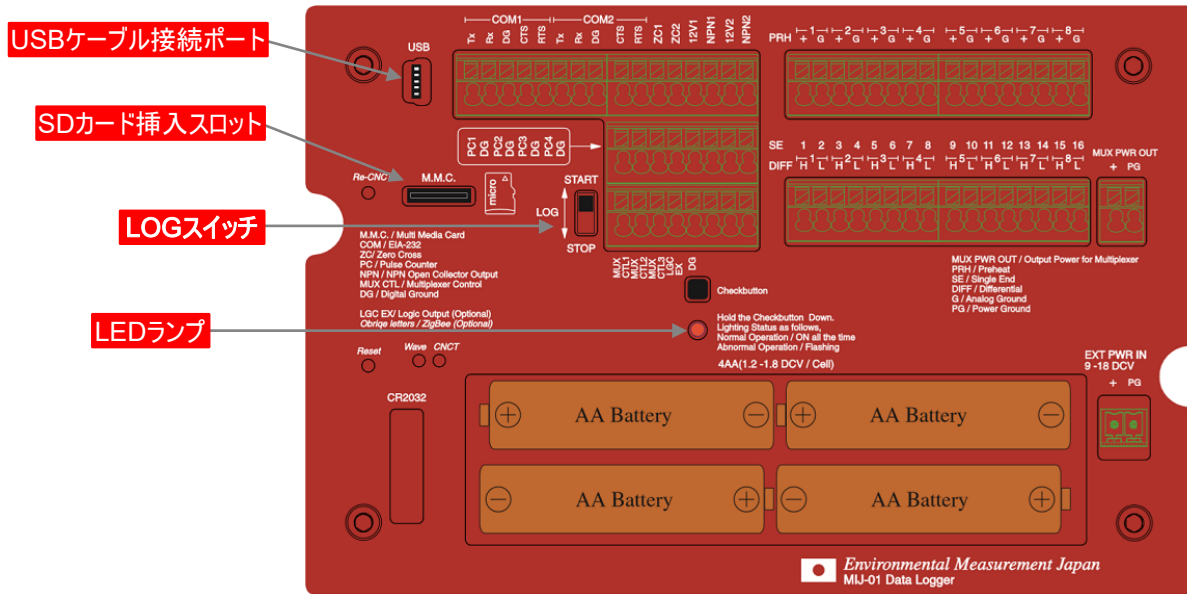


Quick Manual Dendrometer LMS with Data Logger MIJ-01



1. まず初めにMIJ-01専用ソフトウェアとドライバーをお使いのPC(Windowsのみ対応)にインストールします。
<https://environment.co.jp/data-logger-mij01>にアクセスしソフトウェアとドライバーをダウンロードします。

専用ソフトウェア

計測シーケンス、物理量への演算の設定などを容易にするソフトウェアE-LOG


専用ドライバー

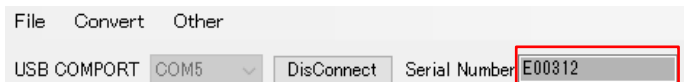
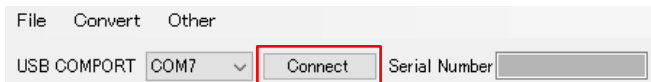
ソフトウェアを使用する前に必ずドライバーもインストールして下さい。

ソフトウェアダウンロード (ELOG)

内蔵FT232RL用ドライバー

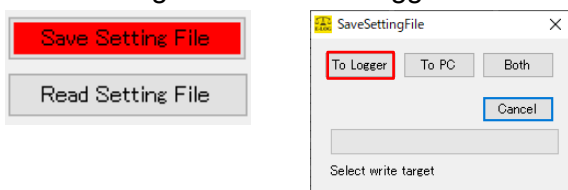
CAN NOT FIND DRIVER?

2. ソフトウェアとドライバーのインストール完了後に**ELOG**のアイコンをクリックしソフトを立ち上げます。
 USBケーブルでMIJ-01とPCを繋げます。問題なく接続できるとMIJ-01のLEDランプがゆっくり点滅するのが確認できます。
 ソフトウェア左上のConnectボタンを押します。Connect後にロガーのシリアル番号が表示されます。



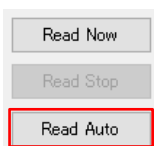
接続できない時は別のCOMを選んでみて下さい。それでも認識しない場合はUSBポートに問題がある場合がありますのでポートが正常に動作しているか確認して下さい。確認方法: コントロールパネル→デバイスマネージャー→ポート(COMとLPT)

3. 出荷時にロガーへ設定ファイルを保存していますが、念の為に出荷時に送った設定ファイルをMIJ-01に保存します。画面右上のSave Setting Fileを押してTo Loggerを選択して設定ファイルを選択し保存します。



4. 動作確認

全てのセンサーをケーブルに接続します。ソフトウェア画面右下のRead Autoをクリック後にLMSの先端をゆっくり押ししてください。



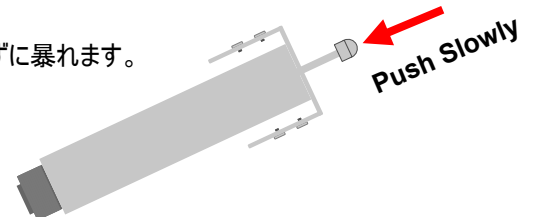
Physical Value

431.7866

— センサーがしっかり接続されていない状態。数値が安定せずに暴れます。

2566.0337

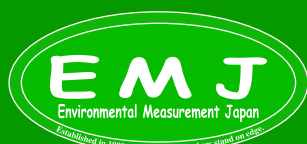
— センサーを接続して軽く押した状態。



センサーが問題なく動作していることを確認できたら計測開始可能です。

LMSの設置方法は下記URLをご覧ください。

<https://environment.co.jp/wp/wp-content/uploads/2021/12/Nondestructive-Dendrometer-LMS-user-manual.pdf>



Environmental Measurement Japan

日本環境計測株式会社

〒811-0215

福岡県福岡市東区高美台二丁目52番42号

TEL:092-608-6412

FAX:092-985-7844



Quick Manual Dendorometer LMS with Data Logger MIJ-01

5.計測確認確認

本格的にデータをとる前に短時間計測してデータを回収してみるのもお勧めです。
本番の計測を開始して放置したはいいものの操作を間違えており計測できていなかったという失敗談もあります。

計測開始方法

- I. 付属のシリカゲルのジッパーを開け防水ケースに入れます。
- II. SDカードをロガーに差し込みます。
- III. LOGスイッチをSTART位置にスライドさせます。
- IV. 計測練習の場合は20~30分程放置します。(インターバル時間で判断して下さい。)
(待ち時間を短縮するためにインターバルを短く設定することをお勧めします。インターバル変更方法は6.で説明します)
- V. 放置後にデータ回収します。LOGスイッチをSTOP位置にスライドさせます。
LEDの点滅が終わるまで待って、SDカードを抜きます。
- VI. 付属のSDカードリーダーを使ってメモリーカードの中を確認、拡張子が.emjのファイルがあります。それをコピー&ペーストでパソコンの好きな階層に保存
- VII. .emjのファイルをCSVファイルへ変換するにはELOGメニューConvert、ConvertDataFileを選択します。上記データファイルを指定すると、同じ階層にCSVが作成されます。



SDカード挿入部



LOGスイッチ

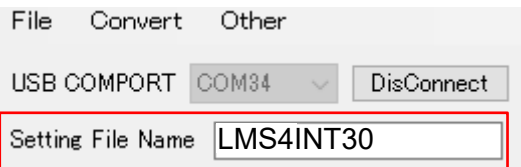
E-LOG Ver.1.5



- VIII. データを回収した後で、計測を再開するときは、メモリーカードをロガーのカードスロットに戻し、LOGスイッチをSTARTにします。

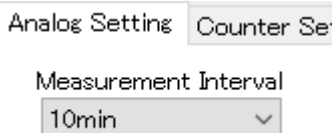
6.設定内容の変更(本Quick Manualではインターバルの変更のみ紹介)

最初にファイル名を変更します。ソフトウェア左上部のSetting File Nameから変更可能です。
ファイル名は設定内容が分かりやすい名前に変更することをお勧めします。



例えばLMS4INT30 (LMSセンサーを4個で計測インターバル30分とか)

インターバルの変更は、ソフトウェアの左上部のMeasurement Intervalで変更します。



変更後に忘れがちなのが設定ファイルを保存し忘れて、ロガーへの設定をし忘れてしまうことがあります。

設定変更後は必ずソフトウェア右上部のSave Setting Fileを押して下さい。

設定ファイルだけをPCに保存したい場合はTo PC、ロガーのみに保存したい場合はTo Logger、PCとLogger両方に保存する場合はBothを選択して下さい。通常はBothをお奨めします。



このマニュアルはあくまでも簡易マニュアルです。詳しくは下記URLよりMIJ-01取扱説明書をご覧ください。

<https://environment.co.jp/data-logger-mij01>



Environmental Measurement Japan

日本環境計測株式会社

〒811-0215
福岡県福岡市東区高美台二丁目52番42号
TEL:092-608-6412
FAX:092-985-7844

